

防災推進国民大会(通称:ぼうさいこくたい)について

令和8年4月6日
内閣府 政策統括官(防災担当)付
参事官(普及・防災教育・NPOボランティア連携担当)付

防災推進国民大会(通称:ぼうさいこくたい)

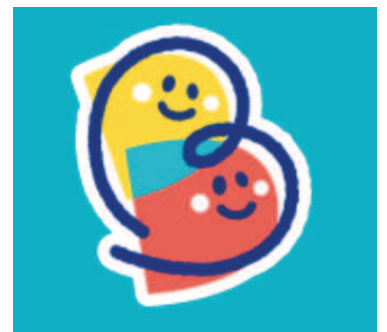
ぼうさいこくたい概要

内閣府等(※)が主催し、産学官民の関係者が日頃から行っている防災活動を発表し、交流する日本最大級の防災イベント。

2016年から開催しており、今年で11回目を迎える。

※内閣府、防災推進協議会、防災推進国民会議で構成する「ぼうさいこくたい実行委員会」が主催し、開催自治体が協力

(ぼうさいこくたい特設ホームページ : <https://bosai-kokutai.jp/2026/>)



ぼうさいこくたい公式キャラクター
「Bちゃん」

過去の開催実績

	日時	場所	実績
第1回	2016年8月27日(土)~28日(日)	東京大学本郷キャンパス	出展数 82催事、来場者数 約12,000人
第2回	2017年11月26日(日)~27日(月)	仙台国際センター	出展数 118団体、来場者数 約10,000人
第3回	2018年10月13日(土)~14日(日)	東京ビッグサイト、そなエリア	出展数 116団体、来場者数 約12,000人
第4回	2019年10月19日(土)~20日(日)	名古屋市ささしまライブエリア	出展数 216団体、来場者数 約15,000人
第5回	2020年10月3日(土)	オンラインぼうさいこくたいスペシャルサイト	出展数 117団体、視聴数 15,545回
第6回	2021年11月6日(土)~7日(日)	釜石市民ホールTETTO・釜石情報交流センター・釜石PIT・ホテルサンルート釜石・イオンタウン釜石第2駐車場 ※現地開催とオンラインの併用で開催	出展数 171団体、来場者数 約5,800人、視聴数 10,800回
第7回	2022年10月22日(土)~23日(日)	神戸市 HAT神戸を中心とするエリア	出展数 延べ319団体、282催事、来場者数 約12,000人、視聴数 11,000回
第8回	2023年9月17日(日)~18日(月・祝)	横浜国立大学	出展数 延べ383団体、396催事、来場者数 約16,000人、視聴数 11,000回
第9回	2024年10月19日(土)~20日(日)	熊本城ホール・熊本市国際交流会館・花畑広場	出展数 延べ404団体、来場者数 約17,000人、視聴数 12,000回
第10回	2025年9月6日(土)~7日(日)	朱鷺メッセコンベンションセンター(新潟市)	出展数 471団体、来場者数 約19,000人、視聴数 約32,700回

(参考) 「防災推進協議会」加盟団体



防災推進協議会は、防災知識の普及、防災意識の向上を図る国民運動を推進するための民間業界団体等による協議会(昭和57年設立)。

- 会長は、清家 篤(日本赤十字社 社長)、構成団体は70団体。
- 毎年6月に総会を開催(オンライン、大臣挨拶あり)。
- 主な取組: 防災推進国民大会でのセッション開催、学術研究団体等と連携したシンポジウム開催、防災ポスターコンクールへの支援等。

日本赤十字社	一般社団法人 日本損害保険協会	電気事業連合会
一般社団法人 日本鉄鋼連盟	石油連盟	一般社団法人 日本ガス協会
一般社団法人 不動産協会	一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会	公益社団法人 全国防災協会
一般財団法人 日本防火・防災協会	一般社団法人 生命保険協会	一般社団法人 日本民営鉄道協会
一般社団法人 日本建設業連合会	一般社団法人 全国建設業協会	一般社団法人 全国銀行協会
一般社団法人 全国地方銀行協会	日本百貨店協会	一般社団法人 日本電機工業会
一般社団法人 日本自動車工業会	石油化学工業協会	一般財団法人 都市防災研究所
一般社団法人 日本道路建設業協会	公益社団法人 日本水道協会	一般社団法人 全国消防機器協会
公益社団法人 全日本トラック協会	一般社団法人 日本ビルディング協会連合会	一般社団法人 第二地方銀行協会
一般社団法人 信託協会	公益社団法人 日本河川協会	公益財団法人 河川財団
公益社団法人 全国市街地再開発協会	一般財団法人 国土計画協会	一般社団法人 日本電設工業協会
一般財団法人 ベターリビング	一般社団法人 日本公園緑地協会	一般財団法人 日本ダム協会
一般社団法人 土地改良建設協会	日本証券業協会	一般社団法人 電気通信事業者協会
一般社団法人 農業土木事業協会	全国共済農業協同組合連合会	一般財団法人 日本気象協会
一般社団法人 日本フードサービス協会	一般社団法人 日本建設機械施工協会	一般社団法人 日本ホテル協会
一般社団法人 太陽光発電協会	一般社団法人 日本貿易会	日本製薬団体連合会
一般社団法人 セメント協会	一般社団法人 日本旅行業協会	日本化学繊維協会
一般財団法人 簡易保険加入者協会	一般社団法人 日本治山治水協会	一般社団法人 日本林業土木連合協会
公益社団法人 全国宅地建物取引業協会連合会	板硝子協会	一般社団法人 日本即席食品工業協会
一般社団法人 電子情報技術産業協会	一般社団法人 日本照明工業会	公益社団法人 全国公民館連合会
日本生活協同組合連合会	全国女性団体連絡協議会	一般社団法人 電池工業会
特定非営利活動法人 事業継続推進機構	特定非営利活動法人 ITS Japan	全国労働者共済生活協同組合連合会
一般社団法人 防災安全協会	一般社団法人 助けあいジャパン	特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク
地区防災計画学会		

2

(参考) 「防災推進国民会議」構成員



内閣総理大臣	高市 早苗
内閣府特命担当大臣(防災)	あかま二郎
内閣府副大臣	津島 淳
内閣府政務官	古川 直季

日本経済団体連合会	常務理事	長谷川 知子	防災学術連携体	代表幹事	米田 雅子
経済同友会	執行役	宮崎 喜久代	日本放送協会	会長	井上 樹彦
日本商工会議所	専門委員会委員	豊田 浩子	日本民間放送連盟	会長	早河 洋
日本労働組合総連合会	会長	芳野 友子	日本新聞協会	会長	中村 史郎
日本青年会議所	会頭	加藤 大将	日本雑誌協会	専務理事	鈴木 宣幸
全国知事会	会長	阿部 守一	日本医師会	会長	松本 吉郎
全国市長会	会長	松井 一實	日本歯科医師会	会長	高橋 英登
全国町村会	会長	棚野 孝夫	日本薬剤師会	会長	岩月 進
全国都道府県議会議長会	会長	藏内 勇夫	日本看護協会	会長	秋山 智弥
全国市議会議長会	会長	丸子 善弘	全国社会福祉協議会	会長	村木 厚子
全国町村議会議長会	会長	中本 正廣	日本介護支援専門員協会*	会長	柴口 里則
日本PTA全国協議会	理事	太田 敬介	日本介護福祉士会*	会長	及川 ゆりこ
全国子ども会連合会	副会長	須田 貴子	日本消防協会	会長	秋本 敏文
全国幼児教育研究協会*	理事長	福井 直美	日本防火・防災協会	会長	市川 博三
全国連合小学校長会	常任理事	福島 みどり	全国消防長会	会長	阿部 一彦
全日本中学校長会	会長	青海 正	日本障害フォーラム	代表	櫻井 よう子
全国高等学校長協会	会長	内田 隆志	全国女性団体連絡協議会	会長	柴田 美代子
全国都道府県教育委員会連合会	副会長	杉野 可愛	全国女性会館協議会*	常任理事	清家 篤
全国市町村教育委員会連合会	会長	田邊 俊治	◎日本赤十字社	社長	尾形 武寿
国立大学協会	副会長	喜納 育江	日本財団	会長	新井 ちとせ
日本私立大学団体連合会	会長	田中 愛治	日本生活協同組合連合会	副会長	阪本 真由美
公立大学協会	副会長	田中 マキ子	全国災害ボランティア支援団体ネットワーク*	理事	
日本学術会議	会長	光石 衛			

◎議長 ○副議長

*印の団体は令和3年より参加

*会議を構成する有識者は令和7年12月24日時点

3

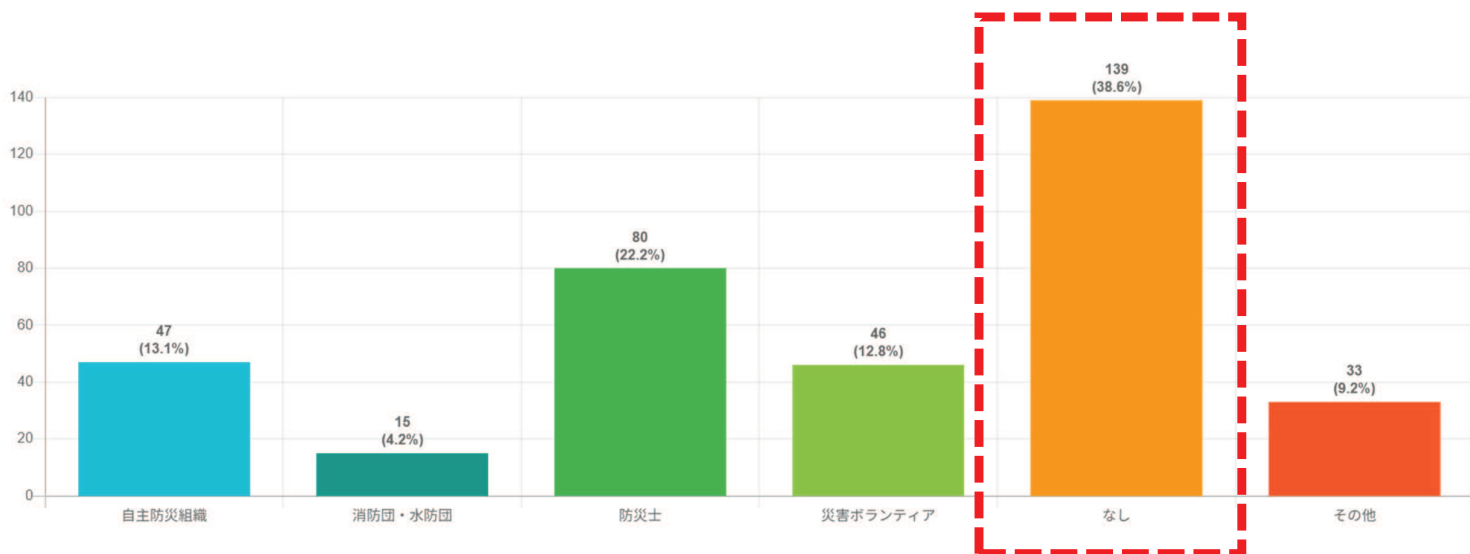


【参加者アンケート回答数】

・参加者：335件

Q4 ④ 普段の防災活動(複数回答可)

回答数：304 未回答：31

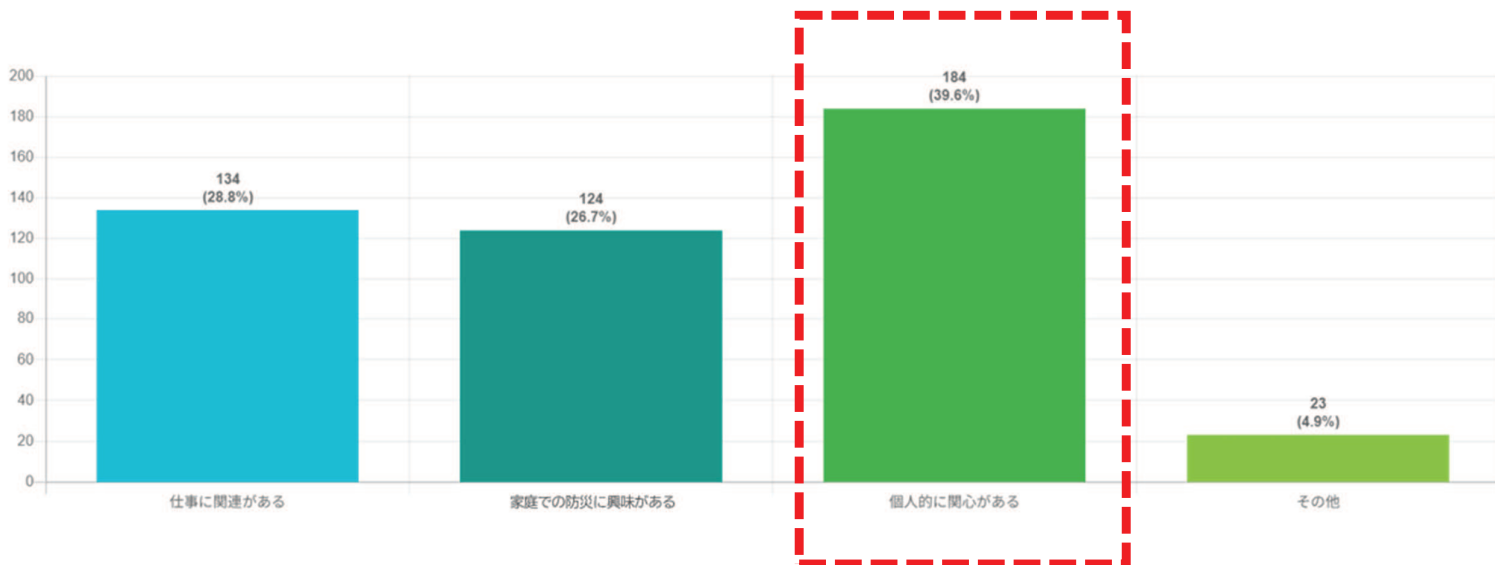


防災活動未経験者が最多



Q7 ⑦ 参加理由(複数回答可)

回答数：322 未回答：13



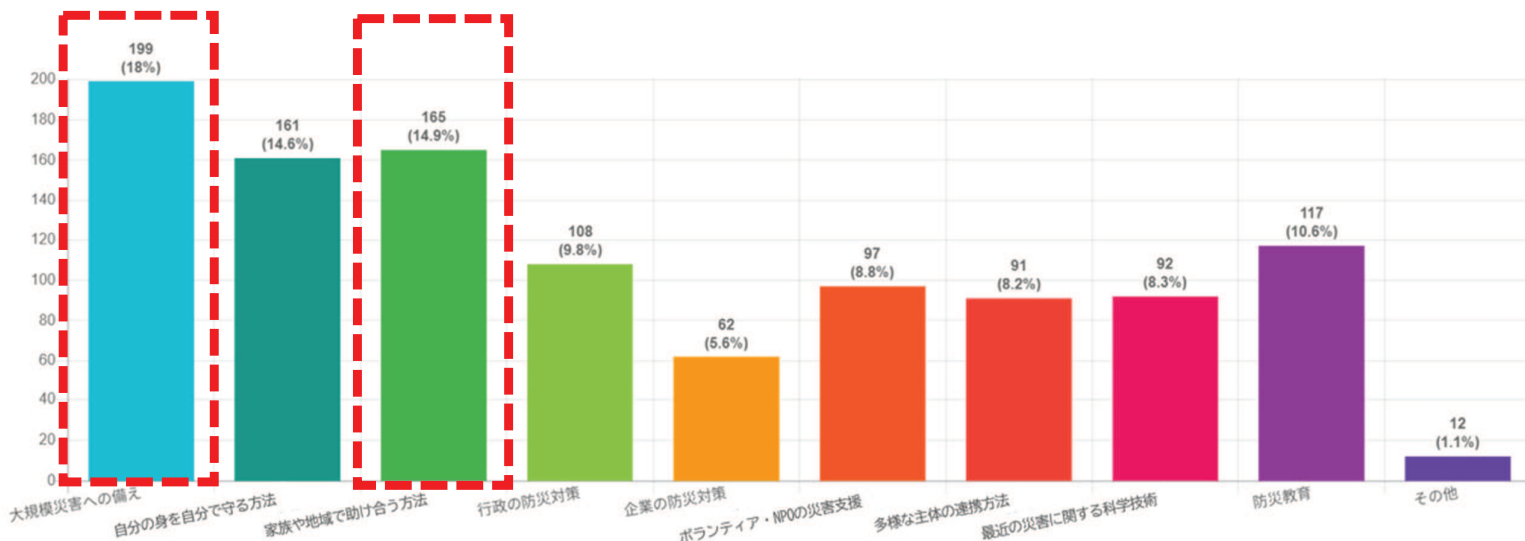
個人的な関心が高い



Q10 ⑩あなたがこの大会で学びたかったことは何ですか。（複数回答可）

回答数：329 未回答：6

大規模災害への備え 家庭や地域で助け合う方法



自助・共助につながる

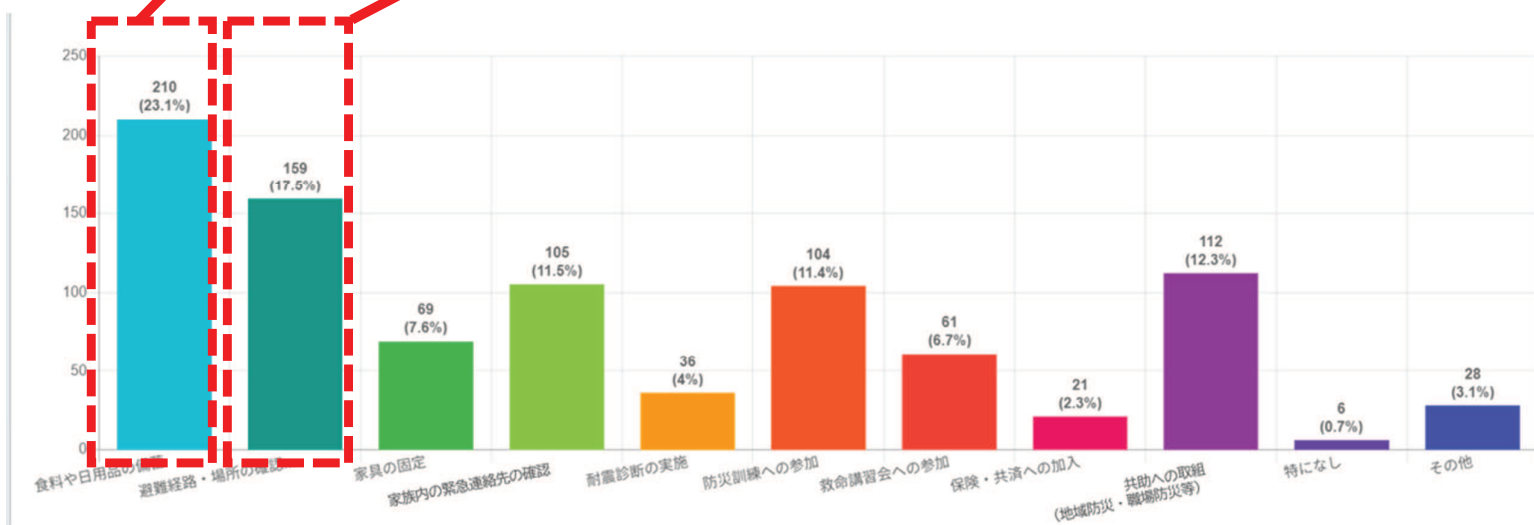
6



Q11 ⑪あなたが今回の大会を踏まえて今後実践したい事を教えてください。（複数回答可）

回答数：322 未回答：13

大規模災害への備え 避難経路・場所の確認



自助に直結

7

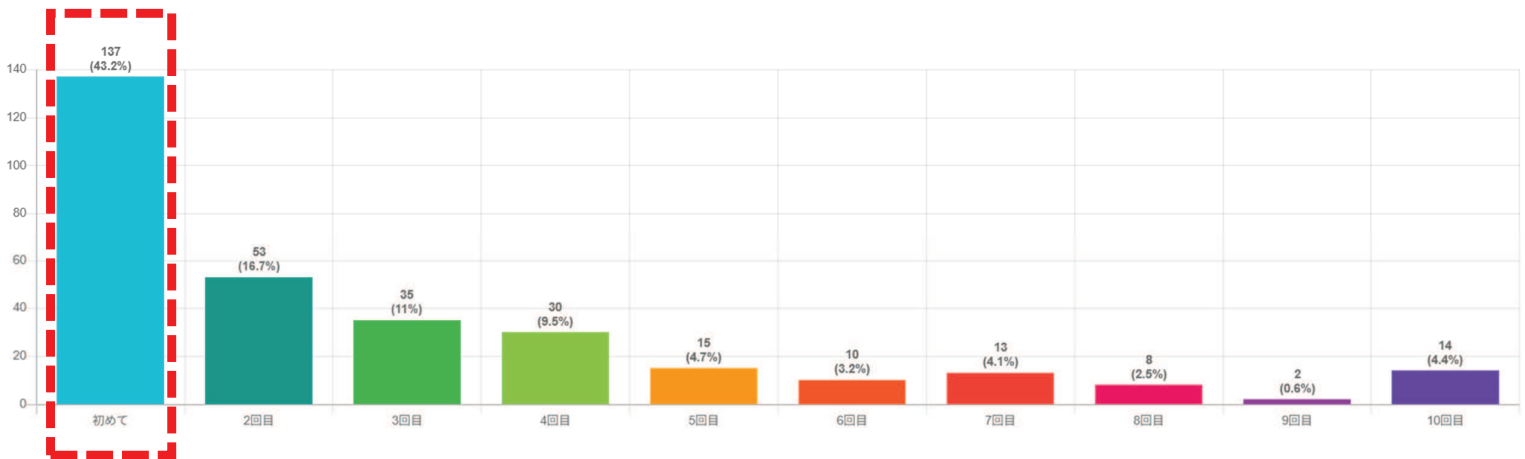


【出展者アンケート回答数】

・出展者：328件

Q1 ①ぼうさいこくたいへの出展は何回目ですか。

回答数：317 未回答：11

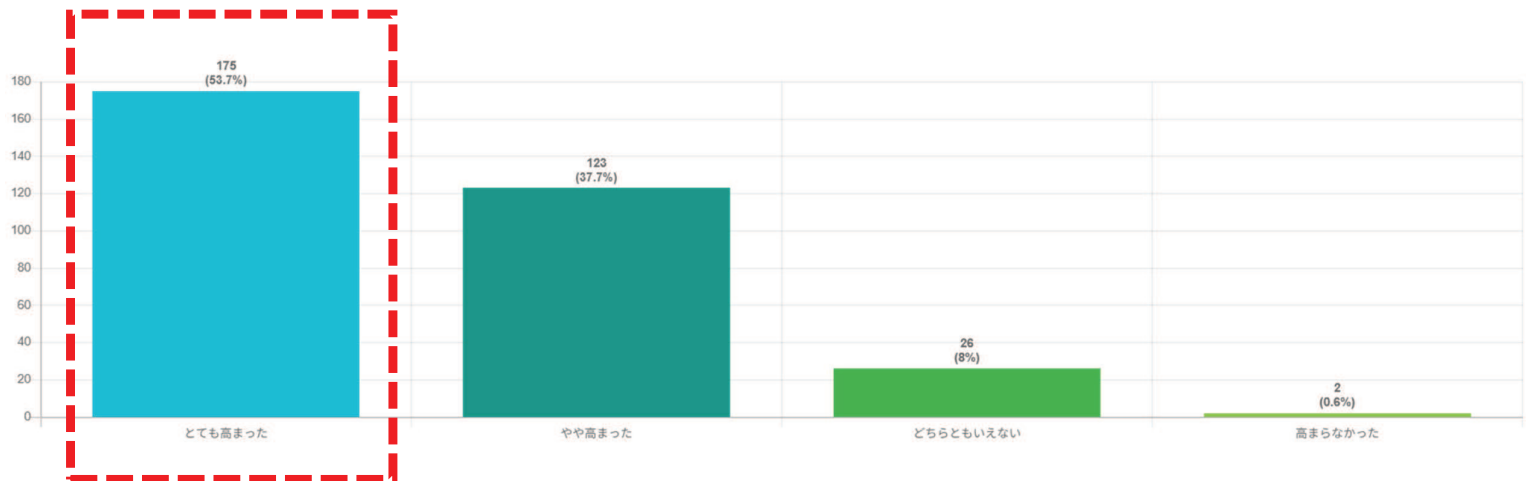


初めてが最多



Q5 ⑤ぼうさいこくたいに参加して防災意識は高まりましたか。

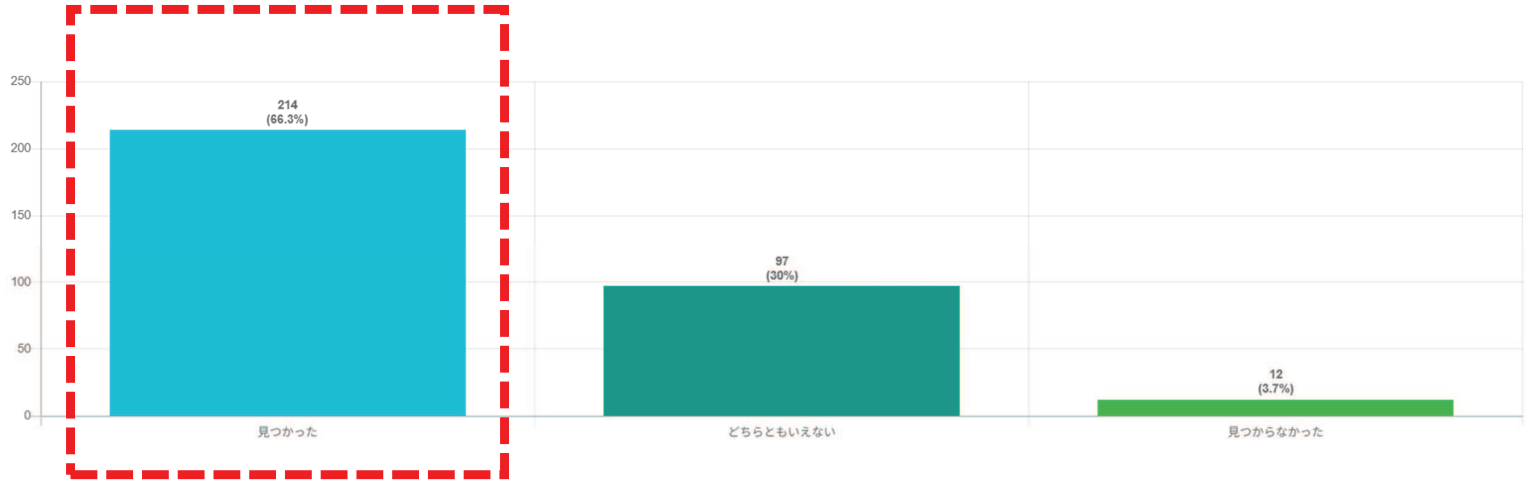
回答数：326 未回答：2



とても高まったが最多
90%以上が「高まった」と回答



Q6 ⑥ ぼうさいこくたいに参加して連携してみたい人や団体は見つかりましたか。
回答数：322 未回答：6



見つかったが最多



防災推進国民大会（ぼうさいこくたい）2026開催概要



ぼうさいこくたいの目指すもの

- 国民の防災意識の向上、様々な防災活動への理解促進
- 防災活動に取り組む各界各層の連携の促進
- ぼうさいこくたい開催を契機とした防災活動の活性化、各地域の防災力の向上

第11回（2026年）ぼうさいこくたいは、鳥取県で開催
大会テーマ：共に考え・備え・守る～「支え愛」で守る命と暮らし～

鳥取県開催の意義

- 鳥取県は、平成28年の鳥取県中部地震をはじめとする災害を経験。
- 平成28年の鳥取県中部地震を契機に、毎年、地域が主体となって、震災のマイナスをプラスに転じ、地域の未来を築いていくことを目的に「福高祭（ふっこうさい）」を実施する等、復旧・復興や防災の普及啓発に係る様々な活動を実施。こうした取組をぼうさいこくたいを通じて発信することは、国内外へ力強いメッセージとなる。

開催場所

エースバック未来中心、
鳥取県立美術館周辺（倉吉市）

主催

「防災推進国民大会2026」実行委員会
（内閣府、防災推進協議会、防災推進国民会議）

開催時期

2026年（令和8年）
10月17日（土）・18日（日）

出展タイプ

セッション、ワークショップ、ブース展示、ポスター展示、屋外展示、オリジナル企画等

平成28年鳥取県中部地震
崩壊した住家



福高祭

バルーンリリースセレモニー

